

2019年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[必修領域] 講習時間 6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
8月5日(月)	① 14001 幼児教育の最新事情	OECDの“Starting Strong V”など幼児教育を巡る世界的な動向や、平成29年告示の幼稚園教育要領を巡る議論など国内の動向といった最新事情について知る。それらを踏まえ、我が国の幼児教育における現代的な課題である特別支援教育、幼小の接続や保護者への対応などについて省察を深めるとともに、今後の幼児教育のあり方を展望する。また、幼児教育に必要な教育的愛情や倫理観などの教職に必要な事項について理解を深める。	80人	幼稚園・小学校教諭・養護教諭
8月5日(月)	② 14002 教育の最新事情	本講習においては、文部科学省が示す「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」という4つの事項を基本テーマに据えながら、教員に求められるべき「教育の最新事情」に関する学術的知見のエッセンスを学ぶことを目的とします。	160人	中学校・高等学校教諭・養護教諭

[選択必修領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月26日(金)	③ 14003 小学校との接続を見通した幼児期の身体と心の育ちと学び	小学校学習指導要領、幼稚園教育要領などの改訂により、幼児期に育むべき資質・能力を明確にしていくことが実践課題となっている。この講習では、小学校への接続を見通した幼児期の発達に応じた保育内容、育みたい資質・能力について、幼小の体育実践を事例にしなが、考えたい。さらに、講義にくわえ、体ほぐしの運動遊びを経験しながら、発達の連続性についての理解を深めていきたい。	35人	幼稚園・小学校教諭
7月27日(土)	④ 14004 英語教育における4技能統合を目指したリーディング活動	英語教育において、4技能統合を目指した英語教育の実践に向けて、特にリーディング活動に焦点を当て、理論や実践を通して、実際の授業に役立つヒントを教授していきます。また、主体的なリーディング活動を紹介し、模擬授業等を通じて、教員自身の指導力および英語力の向上につながるようにしたいと考えています。講習は日本人教員が分担して行い、主体的なリーディング活動を行うための理論的概説と具体的な活動例について教授し、受講者の理解を深めていくことを目指します。	40人	中・高等学校教諭(英語教科及び語学教育に関心のある教諭)
8月3日(土)	⑤ 14005 子どもの育ちの連続性と幼小接続	本講習では、前半、保育の無償化や保育の質保証等、近年の保育政策と幼稚園教育要領改訂のポイントを解説し、子どもの主体性、保育環境、子ども理解等の幼児教育の基本と子どもを取り巻く社会について理解を深める。後半は、アプローチカリキュラムや指導要録等の基本的事項の理解とともに、前半の学びを踏まえ、子どもの育ちの連続性を保障する幼小接続について考察する。	35人	幼稚園・小学校教諭
8月22日(木)	⑥ 14006 こどもの道徳性を育む道徳教育とは——ソクラテスから「踊る大捜査線」まで——	本講習では、学校の教育活動全体を通じて児童生徒の道徳性を養うという道徳教育の大原則に基づき、道徳科だけでは果たし得ない道徳教育の充実方策を探ることを目的とします。具体的には、道徳が教科化されたことの意味を考えるとともに、道徳教育の基礎理論を踏まえつつ「自分史」や「踊る大捜査線」なども素材としなが、こどもの道徳性を効果的に育成する方法について、講義や演習を通して検討します。	50人	小学校・中学校教諭
8月23日(金)	⑦ 14007 学校に求められる教育力と学校経営(家庭・地域との連携を基盤として)	本講習においては、チーム力を強化し魅力ある学校にするために、学校経営におけるマネジメント・サイクルについての具体的事例を紹介するとともに、自校のミッションやビジョンを明確にしたうえで、自校の課題解決を図る。また、社会の変動・教育施策の動向の把握や学外との連携等、学校運営を行う上で欠くことのできない危機管理上の課題について考察する。	50人	小・中・高等学校教諭の中堅者
8月23日(金)	⑧ 14008 幼児期の道徳性の育成と幼小連携のあり方	本講習では、子どもの道徳性の発達状況とそれに対する道徳教育のあり方を幼稚園及び小学校における道徳教育の現状から考察する。小・中学校における道徳教育の教科化が問題になっているが、それにつながる幼稚園教育全体における道徳教育の必要性と重要性を明らかにし、幼児期と少年期における道徳教育の連続性について明らかにしていきたい。	40人	幼稚園・小学校教諭

2019年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月26日(金)	14009 ⑨ 教育現場で活かすカウンセリング	カウンセリングで最も大切で最も難しい「傾聴」。この傾聴を教師という立場で行うことはどういうことなのか。臨床心理士の立場からカウンセリングにおける「傾聴」を紹介し、受講者と一緒に演習を通して教育現場でどのように活かせるかを考える。	50人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14010 ⑩ 子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現する図画工作科の時間をデザインする	この講習では、図画工作科の「鑑賞」に焦点を当て、アメリカ・ニューヨーク近代美術館で開発されたVTS(ビジュアル・シンキング・ストラテジー)という対話型鑑賞を用い、子どもたちの主体的な習得・学習・探求という学習プロセスから問題発見・解決能力の向上、そして他者との協働による対話的な学びの実現、さらに作品への興味関心から、深い学びへと導く方策を参加する教員がグループワークを通じて、アクティブ・ラーニング型授業を展開する。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14011 ⑪ ストレスマネジメント教育の実践	近年、子どもたちのストレスは学校現場にとって重要な問題であり、早急な対応が求められている。本講義では、ストレスマネジメント教育の体験・実践を通して、現場で使えるストレスマネジメント教育のあり方を参加者とともに考える。	40人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14012 ⑫ 肢体不自由特別支援学校の教育課程と自立活動における個別の指導計画	1. 肢体不自由特別支援学校における障害の重度重複化の現状とそれに対応した教育課程の編成について解説する。 2. 肢体不自由児の自立活動における個別の指導計画の作成のポイントについて特別支援学校幼稚部教育要領小学部・中学部学習指導要領(平成29年4月告示)などに基づいて解説する。 3. 肢体不自由児の自立活動における個別の指導計画の作成実習を行う。	40人	幼稚園・小学校・中学校教諭
	14013 ⑬ シルバーメタルワーク～「銀材を用いたジュエリーの制作」	工芸史に触れながら素材に関する基礎的知識を学ぶ。また、素材の1つである純銀を使用してアクセサリーの制作を行う。工芸作品の制作を行うことで生徒に工芸とはなにかを学ばせる手立てとする。	20人	中・高等学校教諭(美術教諭及び工芸分野を教材として使用する教諭)

2019年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月27日(土)	14014 ⑭ インクルーシブ教育の時代における特別な配慮が必要な子どもの理解と支援	本講習においては、まず、近年の特別支援教育の動向であるインクルーシブ教育の基本的な考え方の解説を行う。次に、アセスメントを通じた幼稚園や幼保連携型認定こども園及び小学校における特別な配慮が必要な子どもの生活や学習上の的確な理解を図る。その上で、特性に応じた学級集団における適切な指導と必要な支援について考察を行う。	50人	幼稚園・小学校教諭
	14015 ⑮ 情報科学入門	情報科学の基礎を学ぶ。情報リテラシーの入門として、ネットワーク社会における個人情報やセキュリティについて講義する。プログラミングの入門として、Processing を用いたプログラミングを実習する。	30人	中・高等学校教諭(情報・技術・工業教科及び情報教育に関心のある教諭)
	14016 ⑯ 子どもの健康と生活習慣	時代の変化に伴い、子どもを取り巻く環境も急速に変化している。そのような中、子どもの健やかな心身の発育発達に向けては、時代の変化と課題を理解しつつ、家庭と保育・教育現場が協働して環境を整えていく努力が不可欠である。本講習は、幼児期から学童期における生活習慣の重要性について、睡眠、運動、食事、家庭との連携、支援方法などの視点を交えた内容で構成する。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14017 ⑰ アニメーション・映像の世界	アニメーション・映像の原理、制作方法を基礎的実習、参考映像等を鑑賞しながら学ぶ。映像の基本であるストップモーションアニメーションを制作し、映像についての理解を深めていく。また、映像鑑賞を行い、生徒たちに何を学ばせるべきなのか考察する。	20人	小・中学校教諭(美術教諭及び映像を教材として使用する教諭)
	14018 ⑱ 子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現する図画工作科の時間をデザインする	この講習では、図画工作科の「鑑賞」に焦点を当て、アメリカ・ニューヨーク近代美術館で開発されたVTS(ビジュアル・シンキング・ストラテジー)という対話型鑑賞を用い、子どもたちの主体的な習得・学習・探究という学習プロセスから問題発見・解決能力の向上、そして他者との協働による対話的な学びの実現、さらに作品への興味関心から、深い学びへと導く方策を参加する教員がグループワークを通じて、アクティブ・ラーニング型授業を展開する。	30人	幼稚園・小学校教諭
8月3日(土)	14019 ⑲ 「18歳成人」を考える—消費者教育と主権者教育の観点から—	2015年の公職選挙法の改正により、「18歳選挙権」が実現した。2018年には、成人年齢を18歳に引き下げる改正民法が成立し、2022年4月1日に施行する。「18歳成人」を念頭に置いた教育が現在求められているなか、本講習では、「18歳成人」に関して、消費者教育と主権者教育の観点から考える。	50人	中・高等学校教諭
	14020 ⑳ 自分も相手も大事にする心理教育	明るい学級づくりや子ども達の健やかな成長には、自分も相手も大事にできることは重要である。しかし、いじめなどに見られるように現実には難しく、また、「自分も相手も大事に」と説諭しても届きにくい。本講習では、ワーク中心に楽しみながら、自分も相手も大事にすることを体験的に学ぶ場を提供する。	25人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14021 ㉑ ものづくり教育と理科実験	近年、生徒が興味を持ち、主体的に取り組むことができ、また考える力を育てることのできる体験型のものづくり教育が教育現場に積極的に取り入れられている。そこで本講習では「ロボットを動かす」、「割り箸とケント紙で作る紙飛行機」、「高分子材料に関する理科実験など」に関する講習を行う。	40人	小・中・高等学校教諭(理科・工作・技術・工業・ものづくりに関心のある教諭)
	14022 ㉒ JavaScriptを使ってウェブページ上で動くプログラムを作成しよう	本講習ではJavaScript言語を使ってウェブページ上で動く簡単なプログラムを作成します。JavaScript言語はプログラミング初心者にも比較的修得しやすく、また、様々な機器(パソコン、タブレット、スマートフォン)で動作するプログラムを作成できるという利点があります。本講習ではJavaScript言語を使ったプログラムを動作させるために必要なウェブページの仕組みを説明した後、ウェブページ上で動作する簡単なプログラムを作成します。対象レベルとしては「パソコン操作に習熟しておりタッチタイピングはほぼできるがプログラミングはほぼ未経験」という方を想定しています。	40人	小・中・高等学校教諭(情報・商業・技術・工業教科及び情報教育に関心のある教諭)

2019年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
8月22日(木)	14023 ㉓ 保育と絵本 ～保育をひろげる、つなげる～	子どもたち(幼児・児童)が好きな絵本についての理解を深め、日々の教育と絵本との関係を改めて考えます。また、子育て支援に絵本がもつ意味について、多様な絵本に具体的に接しながら理解します。0歳の子どもも大人も楽しむことができ、生活を豊かに彩る絵本の魅力、醍醐味を詳らかにし、絵本の世界をひろげ、つなげていきます。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14024 ㉔ はじめてのWebデザイン	本講習では、Webの標準技術であるHTMLとCSSを用いたWebサイトの制作体験を行います。ネットワークの仕組み、サーバーの仕組み、また、ブラウザの効率的な活用方法など、実際にページを作りながら総合的に学びます。なお、本講習では、講習後の学習に配慮するとともに、業界の動向をふまえて、オープンソースのソフトウェアを使用します。このため、学校のホームページ等を作成する方が対象です。	20人	小・中・高等学校教諭
	14025 ㉕ 人間形成と教育	教職に従事する者にとって人間形成の概念を明確にしておくことは、必要不可欠の条件です。本講習では、人間形成の概念を明確にし、すべての段階における学校教育(幼・小・中・高)の指導者にとって日々の教育指導にその明確な意義を理解し、より優れた教育実践を行っていただくための一助になればと思い開講いたしました。 講習内容は、以下のような内容を予定しています。 1.人間とは何か 2.生理的早産として生まれてきた人間 3.教育的有機体としての人間 4.成長・発達各段階における教育のあり方 5.人間形成と教育 本講義を通じて、人間形成を目的とする教育のあり方について多面的に明らかにしていきたいと思っております。	35人	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭
	14026 ㉖ 図画工作によるワークショップの活用について	この講習は、前半に講義と後半に実習・講評を行う。講義では、児童を対象に想像力を養うことを目的とした学びの空間であるワークショップの内容や意義について考える。実習では、身近にある簡単な材料を使い、創意工夫で児童が喜ぶ作品制作を行う。身近な材料で様々な造形物の表現技法に触れることで、園児や児童の成長に有意義な指導に活用できる考え方を共有する。	20人	幼稚園・小学校教諭
8月23日(金)	14027 ㉗ 幼稚園教育要領の改訂と新しい保育の方向性を学ぶ	「幼稚園教育要領」の解説を通して、これからの幼児教育の方向性について、保育実践の捉え方について学ぶ。併せて、身体表現と造形表現の実践についても演習を通して考える。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14028 ㉘ 経済学を通して世界を見つめる	本講習では、ミクロ経済学の初歩的な知識を紹介し、それを用いることで現実世界のどのような事象を説明できるのか、どのように教育や他者の支援に活かせるのかについて考えていきます。まず、講義の前半部分において、初歩的なミクロ経済学のツール、特に「費用・便益」「インセンティブ」の考え方を学びます。後半部分では、前半部分で学習した内容を利用し、実際に日本国内で起きているNEET・引きこもりのような若者の問題や、他者を支援する方法、「日本人らしさ」とは何かなどについて考えてゆきます。	30人	小・中・高等学校教諭(社会系教科及び数学科教育に関心のある教諭)
	14029 ㉙ 相談援助の技法と実際	発達上の気がかりに対する支援について、子どもへの直接的アプローチ、保護者等に対する間接的アプローチを取り上げ、支援を行う際の具体的方法や技術について解説する。具体的な、臨床事例等を例に、技法を学ぶ演習も実施する。	30人	幼稚園・小学校教諭

(注1) 選択必修領域の④⑥⑦⑧、選択領域の⑨⑩⑪⑬⑮⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙は、2018年度に開設した講習と同一内容です。2018年度に当該講習に合格された方は、2019年度に当該講習を受講・履修されても教員免許状の更新に必要な選択必修領域(6時間)、選択領域(18時間)に加算されません。また、2017年度以前に合格された方は、本学の教務部にお問い合わせください。

(注2) 選択必修領域の③⑤⑧の受講対象者は、幼稚園・小学校教諭に限定しております。

(注3) 選択領域の⑩⑬⑯⑳㉑㉒㉓㉔㉕の受講対象者は、幼稚園・小学校教諭に限定しております。